

令和2年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立白南風小学校		作成者	職名	教頭
電話番号	(0956) 31-7221			氏名	吉永 信一郎
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)					
4月	実施テーマ	体罰・暴言の禁止、セクハラ・わいせつ行為の防止			
<ul style="list-style-type: none"> ・校長による学校経営方針説明の折、服務規律の徹底を説いた。 ・不祥事防止について、自己抑制ができるよう定期的に指導した。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・通知をもとに、自校から不祥事を絶対に出さないという「チーム白南風」としての規律意識を高めることができた。 ・セクハラ・わいせつ行為の防止については、自己分析チェックシートを実施し、自己分析しながら抑制することができた。 					
7月	実施テーマ	飲酒運転の根絶、公金等不正処理の防止、情報セキュリティ対策の徹底			
<ul style="list-style-type: none"> ・職場での飲酒を伴う宴会がなかったので、自宅等での飲酒について適時注意を促した。 ・各種会計簿等の処理が適正に処理されているか考査した。 ・ウイルスチェックやパスワード等のセキュリティ対策の徹底を適時指導した。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・二日酔いでの運転も根絶するよう適時声掛けを行った結果、意識向上を維持することができた。 ・適時声を掛け、コミュニケーションの中での服務規律についての指導を入れていくことで、意識を醸成させることができた。 					
12月	実施テーマ	飲酒運転の根絶、セクハラ・わいせつ行為の防止、体罰・暴言の禁止			
<ul style="list-style-type: none"> ・事例をもとに学校の危機、家族の危機について指導した。 ・大声をあげての叱責の効果のなさや誤解の多さについて指導した。 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<ul style="list-style-type: none"> ・心に響かせるためには、当事者意識を持たせることを重点的に指導したことで、自己の抑制につながった。 ・子どもの背後には、親がいるという意識を持たせて指導することで、自分の指導を振り返ることができた。 					
2 服務規律委員会					
委員会名	白南風小学校服務規律委員会				
構成員	所属内委員(4名 構成員:校長・教頭・教務主任・服務規律担当)				

活動内容 (主なもの)	外部委員（3名 役職等：育友会会長・学校評議員） <ul style="list-style-type: none"> ・年3回の学校支援会議の折に、服務規律委員会を実施し、協議事項を全職員に周知徹底させているが、今年度は、新型コロナ対策のため、1回しか外部委員を入れての会議ができなかった。校内委員会で服務規律遵守について確認を継続した。 活動内容の評価・改善点 <ul style="list-style-type: none"> ・民児協などの会議で学校の現状を説明し、地域住民の要望にも傾聴しながら教職員としての謙虚さや自覚を説き、意識を上げる機会を持つことができた。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト <input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。 年間を通しての取組の評価・改善点 【評価】 <ul style="list-style-type: none"> ・当事者意識を持たせることで、不祥事根絶の危機意識を向上させることができた。 ・学校は、家庭や地域に支えられて成り立っているという理念を醸成させることで、職責の重みを感じ取らせることができた。 【改善点】 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の心身の健康に対し、更に配慮を継続し、働き方改革を推進する必要がある。 	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ)	
①指導年月日：令和2年4月9日（通知日：令和2年4月3日） 指導の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の綱紀の保持について（ハラスメントの防止） ②指導年月日：令和2年6月18日（通知日：令和2年6月16日） 指導の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の綱紀の保持について（交通事故の対応について） ③指導年月日：令和2年7月6日（通知日：令和2年6月24日） 指導の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・パワーハラスメントをはじめとする各種ハラスメントの防止に向けた対応について ④指導年月日：令和2年12月25日（通知日：令和2年12月9日） 指導の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・年末年始における綱紀粛正の徹底について（市職員宛） 	
資料添付	有

